

花はな通信

花のまちづくり情報 Vol.13



■江良智さん

バラを中心とした庭づくり…

昨年7月、第5回となる恵庭フラワーガーデニング・コンテスト「花風人」(個人部門17件、企業部門、ストリート部門各1件のエントリーがありました。)の審査が行われました。

今回は、個人部門で「花風人グランプリ」を受賞された江良智(恵み野北在住)さんにお話を伺いました。

ガーデニングを始めたきっかけは？

恵み野に住み11年目になりますが、花に興味を持ちガーデニングを始めたのは8年くらい前に恵庭市が「花のまち」として全国的に有名になり、廻りに素敵な庭がたくさんあったからだと思います。最初は花木の名前も知らず見よう見まねで庭を造り、毎年少しずつ手を加えて今の庭になりました。理想の庭を完成させるにはまだまだ工夫するところがたくさんあると思います。

庭づくりで工夫している点や心がけていることは？

花の持っている特性や色、形に合う場所を選び、どのようにしたらクラシックレンガやラティス、パーゴラなどのガーデングッズとマッチするか、庭の高低差、奥行きなど全体のバランスやより緑のスペースを生かすよう心がけ花木を植えています。

ガーデニングをしていて何かエピソードは？

オープンガーデンとして公開しているため、遠方から花好きの方が個人の庭を紹介している雑誌を手私の庭を訪れます。そんな方々に自分の庭の紹介をしている時がとても楽しい時間だと思います。

今年はどうなな庭にしようとお考えですか？

現在の庭は約70本以上のバラを中心としています。すでに今年の春に植えるバラの苗を購入しており、シーズンオフに作成したアーチ、パーゴラにはクライミングローズ等を植える予定です。また、昨年芝の傷みが激しかったので張替えをし、芝の上を歩かないようクラシックレンガでアプローチも造りました。今年の庭の基礎的なことはシーズンオフに仕上げていますので、早く雪が解け春の花が咲くシーズンを心待ちにしている毎日です。

◆第5回恵庭フラワーガーデニング・コンテスト審査結果

【個人部門】

審査日：7月26日

氏 名	住 所	賞
江 良 智	恵み野北	花風人グランプリ
佐藤 福栄	恵み野東	花風人賞
中岡 勇	中島町	花風人賞
畑 美恵子	恵み野北	花風人賞

(五十音順)



江良智さん宅



「花のまち」を 恵庭市民花ガイド が案内しています

恵庭市はここ数年、道内はもとより道外にも「花のまち」として知られ、市民自ら取り組んでいるガーデニングが有名になり、花のまちづくりが全国的にも評価され、毎年、花のシーズンには多くの個人や団体による花の視察・見学者が訪れるようになりました。

こうした中、「花のまちえにわ」を紹介するためボランティアによる花ガイドを募集したところ、21名の方々が養成講座を経て「恵庭市民花ガイド」として平成17年度の第16回恵庭花とくらし展から活動を開始しております。

今年度花ガイドが案内した視察・見学者(団体)は28件・811名にも及び、紹介した花の見どころは、



第16回恵庭花とくらし展ガーデンツアー



恵庭小学校3年生総合学習

花とくらし展のガーデンツアーコースでグリーンベルト、恵庭駅前通、漁町遊ingロード、恵み野いこいの花畑、恵み野駅前通、花さんぽ通、研究村通、黄金フラワーロード等となっております。そんな中、「恵庭のまちを知ろう」をテーマに恵庭小学校3年生が総合学習の一環として漁町の“花の商店街”遊ingロードを見学してまわり、花の歴史や街を美しく飾る市民の取り組みを学びましたがその案内役を花ガイドが務めました。

なお、恵庭を訪れた視察・見学者の方々は次のとおりです。

【花のまちづくり視察・見学者一覧】

5月	長崎県長崎市議会
6月	北海道中途難失職者協会
	紋別地区社会教育推進協議会
	ニユージランドティマル市
	恵庭花とくらし展
	千葉県松戸市議会
	北村教育委員会
	札幌市北区創成西婦人会
7月	当麻町花と緑のまちづくり推進協議会
	土幌町快適環境づくり検討委員会
	神奈川県伊勢原市議会
	富山県小矢部市議会
	札幌市厚別区ガーデニングツアー
	恵南スズラン会
	室蘭はなみずきの会
	深川市を緑にする会(2回)
	十勝東北部地区活き生き女性ネットワーク
	愛知県刈谷市議会
	京都府福知山市議会
	千歳花倶楽部
	静岡県市長会
8月	香川県善通寺市議会
	とつべつフラワーマスター連絡会
	静岡市長、議長、元議長、前議長
	恵庭小学校3年生総合学習
9月	室蘭地方法人会女性部会
	恵庭中学校1年生
	士別市中央公民館
	滝川市町内会連合会連絡協議会
10月	北海道造園懇話会
	東京都練馬区議会
	東京都渋谷区議会
	恵庭小学校3年生総合学習



花のまちづくりのアドバイザー

恵庭市フลาวーマスター協議会

発足



恵庭市内でガーデニングに関する専門的な知識と技術を持つ、北海道知事認定のフลาวーマスター15名がこれまで個人や関係団体の一員として地域の花壇の造成やガーデニングのアドバイスをしてきましたが、メンバー同士の資質の向上を図り、花のまちづくりや花と緑の景観づくりに貢献できる会として平成17年2月22日、恵庭市フลาวーマスター協議会(会長 藤井哲夫氏)を発足させ恵庭市や恵庭花のまちづくり推進会議が中心となって展開している花のまちづくり活動のサポート、さらには毎年6月に開催しているイベント、恵庭花とくらし展でのアドバイザーとして活動を開始いたしました。

今後、定期的に会合を開き、花・緑との関わり方、恵庭のまちをどのように考えたらいいかなど意見交換を進め、地域に貢献していくとのことです。

花のまちづくり講演会 を開催します

- ◆と き: 平成18年3月21日(火) 開場12時30分、開演13時00分
- ◆ところ: 恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービル 3階視聴覚室
(恵庭市恵み野北3-1-1、TEL0123-36-3113)

- ◆講師: エービーデザイン株式会社代表
まさ き さとる
正 木 覚 氏

- ◆演 題: 「庭先から広がるまちづくり」

正木氏は個人の庭を中心に、こころよさを求めたデザイン・設計に取り組まれ、また、環境共生住宅・エコロジー住宅研究開発に参加し、実践し、まちづくりプロジェクトにも取り組んでおられます。

1952年福岡県生まれ。現在、エコロジー市民学校講師、武蔵野美術大学建築学科非常勤講師、ジャパンガーデンデザイナーズ協会会長。

- ◆参加費: 無料(申込み不要)
※なお、講演会に先立ち、平成17年度恵庭フลาวーガーデニングコンテストの表彰式を行います。
- ◆主 催: 恵庭花のまちづくり推進会議、恵庭市花いっぱい文化協会、恵庭市緑化推進委員会
- ◆後 援: 恵庭市、美しい恵み野花の街づくり推進協議会、恵み野花づくり愛好会



正木 覚さんを囲んで 恵庭のガーデナーと花好き達の交流会

- と き: 平成18年3月21日(火) 15:30から
(花の講演会終了後)
- ところ: 恵庭RBPセンタービル
3階大研修室(講演会場となり)
- 参加料: 500円(恵庭のえびすかぼちゃフレックを使ったお料理、コーヒー付)
- 主 催: 美しい恵み野花の街づくり推進協議会・恵み野花づくり愛好会
- 後 援: 恵庭花のまちづくり推進会議、恵庭市フลาวーマスター協議会、恵み野フลาวーガーデニングコンテスト実行委員会、(社)恵庭観光協会
- 申し込み問合せ先: 美しい恵み野花の街づくり推進協議会事務局 内倉真裕美
TEL36-4561

第17回恵庭花とくらし展

- と き: 平成18年6月24日(土)、25日(日)
- と ころ: 恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービル
(恵庭市恵み野北3丁目1-1)
- メインテーマ: 「花もよし、風もよし、人もよし、ここが恵庭」



昨年の花とくらし展

催事内容も大好評の「寄せ植え講習会」、「ガーデンツアー」、「フลาวーマーケット」、「寄せ植えお楽しみ抽選販売」など盛りだくさんです。皆様の来場を心よりお待ちしております。

●新しい花の見どころ紹介

いこいの花畑

恵み野に新しい花の見どころ『いこいの花畑』ができました。造成の経緯から維持・管理について『花を愛する会』のメンバー池永允子さんにお話を伺いました。

はじまりのいきさつは？

『いこいの花畑』は国道36号から『花の街・恵み野』に入ると真正面にありますが、3年前までは年中草ぼうぼうの荒地でした。数年前より「ここに花を植えたいねえ」と60歳過ぎのおばさん二人と喜寿を迎えたおじさんの三人で井戸端会議みたいな話をしていました。そのうちこの空き地が市有地とわかり、管理している課にいつでも元に戻して返すという事を条件に恵庭市花いっぱい文化協会に借上げ、三人で立ち上げた『花を愛する会』が花畑を造成するという事で許可をいただきました。この造成にかかる費用はアルミ缶や新聞紙などの資源回収でまかない、維持管理はボランティアに徹するという事でスタートし現在に至っています。

現在の出来ばえは？

平成16年6月12日、農機具会社所長さんのご好意により耕運機で700坪の土起こしをいただき、肥料会社さんからは乾燥牛糞50袋、花苗生産者の方より4,000株の花苗、有志の方々から色々な宿根草の寄贈を受け、またこの他に約1,000株の花苗を購入し、恵み野南むつみ会の方たち含む50名の応援をいただきながら第一回目の花植えを行いました。その後もたくさんの方々から花苗の寄附があり、初年度で約八割の花畑を造ることができました。



平成17年には、『恵庭花とくらし展』を飾った花苗や『光と風の里』からもたくさんのお花をいただき花畑は満杯の花に彩られ、ここに立ち寄れる方々もますます多くなっています。

私を含め五人の女性が交互に家事の合間をぬって草を取るなど花畑の手入れをしています。その方々を紹介します。

田中さん……最初から頑張っている方です。田中さんがいるからこの花畑が維持できるといっても過言ではありません。ほとんど毎日花畑にいますので今では『畑の主!』です。

佐々木さん……おばちゃんとお孫さんの世話の手が空いた時に手伝いに来てくれます。花粉アレルギーで目を赤くしながらも「花が好きだから」と言っているみたいです。

清水さん・古沢さん……「花が好き!花を見ていると気持ちが落ち着く!お手伝いさせてえ!!」……もう大助かり!!昨年六月からのお手伝いです。

今後はどのように？

ハーブ、バラ、宿根草、一年草をバランスよく植えていきたい。また、高低差をつけることで一年中どこから見てもたくさんのお花を見ることができるようし、ここを訪れる多くの方々の心が少しでも和む『花のまち』にふさわしい場所になれば……と思っています。

とっぴ保管しましゅー。



恵み野中央公園H17.9.21

「市民植樹」のご協力ありがとうございました。
九月二十一日、「宝くじ助成事業」により恵み野中央公園と恵み野南北緑地帯に恵み野町内会、市民ボランティア五十二人のご協力を得、エゾヤマザクラ100本を植樹しました。



松園線H17.5.20



恵み野南緑地H17.5.20

恵庭市内には、恵み野中央公園、恵み野南緑地、松園線、漁川のさくらづつみ等多くの桜の見所があります。皆さんも5月の見頃の時期に出かけてみてはいかがでしょうか。

えにわの桜並木

発行

恵庭・花のまちづくり推進会議

北海道恵庭市京町1番地

編集/恵庭市花と緑の課

TEL(0123)33-3131/FAX(0123)33-3175

■発行日 平成18年3月15日